

施設等利用給付認定申請書 (2号・3号認定用)

記入年月日 令和4年 1月 17日

記入例

(2号認定用)

全てボールペンで記入すること。消えるボールペンは不可。

居住地 新宿区 歌舞伎町1-5-1 ▲▲マンション401

電話番号 父:***(*****)#### 母:***(####)*****

氏名(自署) 新宿 太郎 ・ 新宿 花子

新宿区から在籍する幼稚園に、あなたの認定の状況(2号認定)を情報提供することに (同意します) ・ (同意しません) ※カッコ内のどちらかに○をつけてください。

下記事項に同意の上、子育てのための施設等利用給付を受ける場合がある。

令和4年4月1日時点満年齢を記入

同意します、同意しませんのどちらかに○をつける。

2号認定にチェック

- ① 個人番号の...
② 施設等利用...
③ 申請内容が...
④ 原則として...
⑤ 認定を必要とする期間

Table with columns: 申請に係る子ども, フリガナ氏名, 続柄, 生年月日, 認定区分, 個人番号, 認定を必要とする期間. Includes handwritten notes like '令和4年度新入園児は令和4年4月1日から' and '小学校就学前まで'.

1 世帯状況

Table for household status with columns: 認定保護者の選択, フリガナ氏名, 続柄, 生年月日, 個人番号勤務先、在籍施設等, 前年1月1日現在の居住地, 前々年1月1日現在の居住地. Includes notes like '記入漏れ注意' and '破線の枠内は記入不要'.

家庭状況の確認

- 生計を一にする別世帯の家族 (例: 単身赴任の父)
父母の海外赴任歴 (父) 年月日から 年月日まで
(母) 年月日から 年月日まで
生活保護等※3 受給世帯 (年 月 日受給開始)
ひとり親世帯 (児童扶養手当受給 有 ・ 無 ・ 手続中)

※1 認定区分の欄は、施設等利用給付の認定希望月初日に該当する区分にチェックをすることとし、「第2号」とは申請時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している子どもをいい、「第3号」とは申請時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあり、かつ、市町村民税世帯非課税者(区市町村民税の非課税者その他これに準ずるものをいう。)の世帯に属している子どもをいう。

※2 施設等利用給付認定保護者となる者1人にチェックをすること。

※3 「生活保護等」とは、生活保護法(昭和25年法律第144号)による保護又は中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律(平成6年法律第30号)による支援給付をいう。

2 利用を希望する施設、サービス等

幼稚園、認定こども園又は特別支援学校幼稚部を利用する(利用している)場合に記入すること。

施設名	所在地	預かり保育事業	預かり保育事業利用開始(予定)日
新宿◆◆◆幼稚園	新宿区大久保 2-12-7	実施の有無 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> なし	令和4年4月1日

一時保育若しくは定期利用保育、認可外保育施設、病児保育事業又はファミリー・サポート・センター事業を利用する(利用している)場合に記入すること。

施設名	利用するサービスの種類	利用開始(予定)日
新宿△△△保育園 四谷△△△保育園	<input checked="" type="checkbox"/> 一時保育、定期利用保育 <input type="checkbox"/> 認可外 <input type="checkbox"/> 病児保育 <input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター事業	令和4年4月1日

間違えた場合は、二重線と訂正印で修正する。修正液や修正テープは使用不可。

3 保育を必要とする事由

	父の状況	母の状況	
就 労 予 定)	就 労 形 態 (該当に○印)	居宅外勤務(常勤・パート・その他) <u>居宅内勤務(自営・在宅勤務)</u> 居宅外勤務(常勤・パート・その他)、居宅内勤務(自営・在宅勤務)	
	勤務(予定)先名 (受注先)	□□□□不動産 株式会社▲▲▲▲	
	所 在 地	新宿区歌舞伎町1-5-1 新宿区西新宿4-33-7	
	電 話 番 号	03(****)#### 03(####)****	
	仕 事 の 内 容	土地・建物の売買の仲介 経理事務	
	就労時間・曜日・日数	9:30 ~ 19:30 (月火水木金土日) 8:30 ~ 17:30 (月火水木金土・日)	
	※ 就労(予定)証明書と就労時間・曜日等が異なる場合は、理由を記入	1日平均 9 時間 週平均 5 日間 1日平均 8 時間 週平均 5 日間 (理由)	
自 営 の 方	使用人 <u>有</u> (5)人・無	使用人 有 ()人・無	
求職(内定・活動中)の方	失業 有 ()年 月 日)・無	失業 有 ()年 月 日)・無	
産休・育休中の方	産休・育休後職場復帰 年 月 日予定		
就 労 以 外	出 産	出産	
	心 身 障 害	障害名 () 身体障害者手帳 () 精神障害者保健福祉手帳 ()	
	疾 病	病名 () 病院名 () 年 月 月 療養予定期間 ()	
看 護 ・ 介 護	対象者名 () 続柄 () 歳 看護・介護開始 年 月 月から 病名 () 診断書添付 手帳 無・有 () 手帳 () 級・度 療養場所: 自宅・病院等(施設名 ()) 看護・介護日数 毎日・週 () 日間 : ~ :		
就 学 技 能 習 得 日 本 語 学 校	学校名 () 年 月 入学 年制の 年次在学中 受講日 週 日間 : ~ :	学校名 () 年 月 入学 年制の 年次在学中 受講日 週 日間 : ~ :	
そ の 他	入学・在学証明書・カリキュラム添付 入学・在学証明書・カリキュラム添付		

破線の枠内は「保育を必要とする事由」に応じて漏れが無いように記入する。

※記入例では保護者がともに「就労」の事由で申請している場合の書き方